

## はじめに

### 1 研修の目的

この研修は、法令の努力義務としても規定されている「リスクアセスメント」について、その基本的な考え方と手法を学ぶとともに、実践演習により事業場で実際に取り組むことができるようにするものです。

### 2 研修のカリキュラム等

この研修は、基礎研修（講義と演習）と実践研修（演習）から構成されます。

基礎研修と実践研修の間は、1か月から2か月程度の期間をおくものとし、この期間に各事業場で実際にリスクアセスメントを実施してもらいます。

実践研修では、各事業場で実施したリスクアセスメントをもとに、演習を行います。

#### (1) 第1回目 基礎研修

##### リスクアセスメントの基本に関する講義と演習（3時間30分）

科目	範囲	時間
労働安全衛生法におけるリスクアセスメントの目的と意義（講義）	① 労働安全衛生法上の位置づけと指針 ② リスクアセスメントの目的 ③ リスクアセスメントの考え方	1時間
リスクアセスメントの進め方（講義）	① リスクアセスメントの手順 ② リスクアセスメントの方法 ③ リスクの低減対策	1時間
リスクアセスメントの進め方（演習）	① 危険源の特定、リスクの見積り、評価 ② リスク低減措置の検討と実施	1時間30分

#### (2) 実践研修までの準備（課題）

受講者は、上記の研修を踏まえ、次回の実践研修までに次のことを実施しておきます。

- ① 事業場内にリスクアセスメントの実施体制を整える。
- ② 事業場内の安全委員会等でリスクアセスメントの実施について審議する。
- ③ 作業現場を特定の上、リスクの見積りからリスクアセスメント実施までを施行する。

(3) 第2回目 実践研修（4時間）

リスクアセスメントの実践に関する演習（4時間）

科 目	範 囲	時 間
自社で実施したリスクアセスメントの発表、評価 （演習）	1事業場10分程度で、実施方法と問題点、解決方法について発表、評価	2時間
効果的なリスク低減措置の実施の演習と討議（演習）	リスクアセスメントを実施の上、効果的なリスク低減措置を行う演習課題を行った後、グループ討議を行う。	2時間

（注）この研修事業は、厚生労働省委託の「平成25年度中小零細規模事業場集団リスクアセスメント研修事業」によるものです。